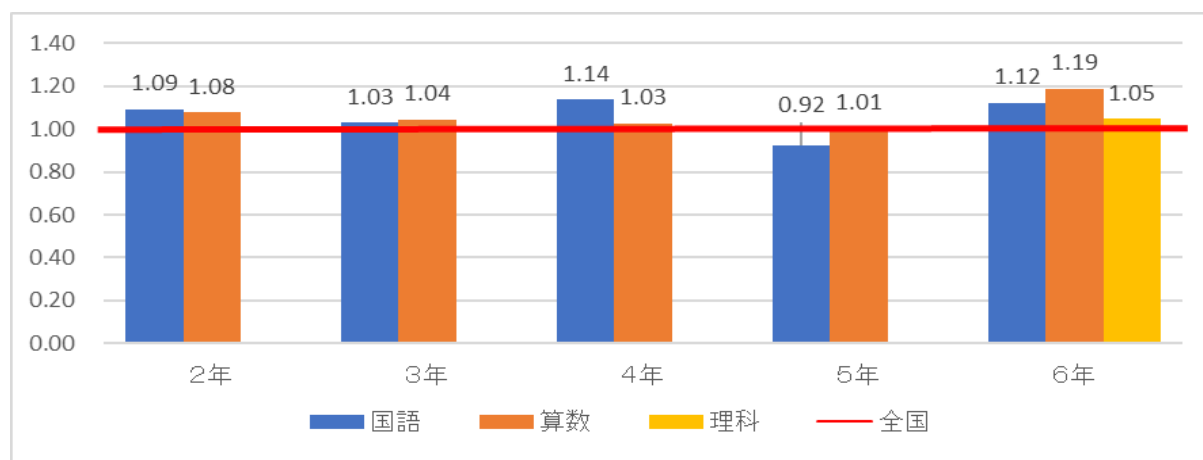


令和7年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 中木田中学校区 楠根小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果
○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	「書くこと」については、概ね全国平均を上回る結果であった。引き続き、児童が伝えたい内容を整理して書くことや発表する学習活動の更なる充実を図っていく。
	算数	「数と計算」「図形」「測定」領域は全国を上回り良好であった。今後は得られたデータを上手く活用することができるような指導を重点に行っていく。
全国学力・学習状況調査	国語	「言葉の特徴や使い方」「言語事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」において、全国値を上回る結果であった。今後は、理科や社会等の教科とも関連させて、資料を読み取らせる活動を意識した指導を行っていく。
	算数	「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」領域において、全国値を上回る結果であった。図形・分数・割合のさらなる理解を深めるための取り組みを実施するとともにデータの活用を意識した指導を行っていく。
	理科	「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」すべての領域において、全国値を上回る結果であった。今後は、顕微鏡の正しい操作や発芽する条件等の基本的な事柄を再確認し、さらに理科用語を使って、児童が説明する場面設定を意識した指導を行っていく。
	質問紙	「学校の授業時間以外に、普段、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか」の質問に、「全くしない」と回答した児童の割合は、高い傾向にあることから、引き続き読書に親しむ取組を進めていく。

○学力向上の取組

【中学校区】

中学校区3校での合同研修・授業交流を通して、めざす目標を共有し、「考える力」を身に付け、たくましく生き抜く子の育成を図るため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりを推進している。各教科における小中一貫カリキュラムを踏まえ、小学校から中学校へつながる「家庭学習ノート」の取組や各学期における小学6年生の中学校登校日の設定、小6と中3のディベート交流など、小中一貫校として9年間を通した取組を推進している。

【楠根小学校】

国語科・算数科を中心に講師を招聘し、全教員が研究授業を行う。また、授業公開週間を実施し、校区で共有した4観点（聞く力・伝える力・つながる力・学ぶ力）で授業を参観し、教職員同士が学び合い、専門性を高め合う機会をつくる。児童の基礎学力を定着させるため、分割習熟別授業をはじめ、朝読書、放課後学習のより一層の充実を図る。